

|    |  |  |
|----|--|--|
| 意見 | <p>全体の研究主題が「学びの意義を理解し、自ら学び続ける生徒の育成」であれば、この主題を意識した授業を実践するべきだと思います。すべての授業を拝見したわけではありませんが、授業の題材名からは、それが読み取れませんでした。（研究発表会かどうかに関わらず）題材名は教材名ではなく、目指すことが何なのかわかるように付けるべきだと思いますが、いかがでしょうか。</p>  | <p>貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。<br/>学習指導案の作成の意味は、授業そのものの質を高めるためにあり、他者から見て授業が理解されるためであると認識しています。その点でご理解いただけなかったというご指摘は、指導案等について改善するなどさらに研究を深めるべきであったと反省するものです。ただ、本研究主題を意識した上で、2年間研究の実践を進めており、当日公開した1単位の授業だけでその効果や成果を図れるものではないと考えます。また、総合的な学習の時間の取組においては、教科横断的な視点で実社会とのつながりを意識し、その成果についてはリーフレット等でもお示ししているところです。</p> |
| 感想 | <p>本日は貴重な機会をありがとうございました。<br/>授業以外でもタブレット活用が、生徒の日常になっているのを感じました。「やらされるのは嫌、自分で知りたいから調べるし、やりたいからやる」という生徒さんの言葉が印象的でした。主体的に学ぶための当然の装備としてICTが存在しているという姿を見せていただきました。</p>  | <p>ありがとうございます。今後も生徒がタブレット端末を教師の指示だけでなく必要に応じて適切に自分で活用できるように教育活動を展開してまいります。</p>  |
| 感想 | <p>動画での客観的振り返りはメタ認知も高め、よいと思いました。英語の音読も効果的だと思いました。生徒が意欲的で素晴らしい。</p>   | <p>ありがとうございます。今後もこのような客観的な振り返りを意図して、生徒の意欲向上に努めてまいります。</p>  |
| 感想 | <p>とても勉強になるテーマでした。<br/>以下、長々と感想を失礼します。今回の主題にある「学びの意義を理解し、自ら学び続ける」ということは、勉強が苦手な生徒にとってハードルが高いことだと思っており、私自身、勉強嫌いな生徒たちへの手立てについて悩んでおります。<br/>この研究発表でもまず、学びの定義について触れられていましたが、一部の生徒は、学び＝勉強＝苦痛なもの、と考えていると思います。<br/>また、勉強が苦手でも、できる生徒は「自ら思考せず、先生の言うことをとりあえずこなす」という考えを持ちますし、できない生徒は学校から足が遠のいていくのかな、と思いました。<br/>私自身も授業の中で、そういった生徒に対して、個々にあった目標設定の仕方や、自分自身で学びを調整できるようアドバイスをしているつもりですが、改めてもっと色々工夫をしていかなければならないな、と思いました。<br/>貴重な学びの場をありがとうございました。</p> | <p>ありがとうございます。<br/>ご指摘のとおり、本校のみならず、多くの学校では、学びは苦痛なもの捉え、誰かにやらされているものと考えている生徒が多く存在します。そのため、本校では「なぜ」という疑問を大切に、どんな小さなこともその「なぜ」を大切に教育活動を展開してきました。生徒の学びを「できる」「できない」という枠だけで教員が評価をするのではなく、学び方を学習者に委ねる授業スタイルを今後は研究していきたいと考えております。</p>  |
| 感想 | <p>生徒たちが実際にデジタル機器やアプリを活用し、多様な表現方法を体験していて、進学後や社会に出てからも役に立ちそうだと思います。</p>   | <p>ありがとうございます。<br/>今後も生徒が自在にタブレット端末を活用し、デジタルシティズンシップ教育を推進することができるよう、教育活動を展開してまいります。</p>  |
| 感想 | <p>楽しく授業を観させていただいています。ご準備ありがとうございます。</p>   | <p>お忙しい中、ご来校いただきありがとうございます。</p>  |

|    |   |   |
|----|---|---|
| 質問 | <p>本日はありがとうございました。</p> <p>デジタル教科書の活用場面をもう少し見たかったです。</p> <p>質問①タブレットでパワポ、エクセルなど使い授業を進めるとき、成果物はどのようにしていますか。アナログノートとの効果的な併用は？タブレット端末ですすめた場合、生徒の記憶定着やあとからの復習振り返りはどうしていますか。</p> <p>質問②パワポや発表、エクセルなど技能や表現力はかなり高まると思いますが、教科のねらいや、教科の学力にうまく繋がって成果は出たでしょうか。</p> <p>質問③タブレットで調べ学習をする際、アナログの良さである図書館活用や図書の情報活用との兼ね合いはhowですか。読書の習慣など。</p> <p>質問④タブレット活用で、字を書く、漢字を書く習慣はどうになりましたか？紙に書く場合、漢字が思い出せない、字がきたない、手先の器用さが衰えているなど障壁はありますか？</p> | <p>ありがとうございます。</p> <p>①について。授業のねらいや目標によりますが、成果物は生徒がデータ等で共有できるよう配慮しています。また、授業のねらいにしたがって、デジタルノートかアナログノートかは、現状では教員の指示で使い分けていることが多いですが、引き続き、生徒も教員も学習者用デジタル教科書やデジタルノートをはじめとするデジタルツールの可能性を最大限探っていきながら、生徒が自律的に学び方を決定できるようにしていきます。</p> <p>②学習指導要領にある各教科のねらいや目標に沿って、各時間の目標を設定しています。そのため、その目標におおむね到達していない生徒が多いと判断した場合は、前時の復習をしたり、課題を設定したりするなど個に応じた指導を展開します。成果については、全国学力学習状況調査等の結果を分析し、今後も検証を続けてまいります。</p> <p>③④の回答にもあるように、デジタルかアナログかは生徒が判断して決めて学習するものだと考えています。また、インターネット検索だけでなく図書館及び本や新聞を活用しての情報収集も、生徒にそれぞれの長所を考えさせながら、随時併用させています。なお、令和4年度学力学習状況調査における生徒質問紙調査によれば、本校生徒の質問項目「読書は好きか」に対する肯定的な回答割合は、全国、都の平均を上回っています。</p> <p>④タブレット端末を活用することを目的にはしていません。書くことが大切な授業場面では、ノートにしっかり書かせるなど計画をしています。漢字が思い出せない等の障壁については、今後も検証を続けていくとともに、そのようなことにも配慮して学習活動を設定してまいります。</p> |
| 質問 | <p>本日はありがとうございました。松濤中学校では数学の授業において、生徒はどの程度、板書内容をノート等に記入していますか？それともすべてone note等を使って学習内容をポートフォリオをしていますか？</p>  | <p>ありがとうございます。</p> <p>図形分野では、図形を回転したり展開したりできるため視覚的にわかりやすいと感じています。また、お互いに解き方を共有するときは、学習者用デジタル教科書とデジタルノートを活用することによって、時間短縮になり、生徒の考える時間が確保されるなど効果があると考えます。学習のポートフォリオ化については、デジタルを効果的に活用し、子供たちが学習しやすいように、教員も評価しやすいように、工夫していきます。</p>   |
| 質問 | <p>シブヤ科など、総合学習が主体的に学ぶ上で重要な役割を持つと思いますが、具体的にはどのような活動をされましたでしょうか？</p> <p>また、他教科との連携（カリキュラムマネジメントなど）などはどのように行っていましたでしょうか？</p>   | <p>ありがとうございます。</p> <p>総合的な学習の時間におけるSDGsを中心とした探究的な学習については、リーフレットに掲載しておりますので、そちらをご参照ください。また、各教科との関連について、国語科で意見発表するときに、SDGsで学習したことを踏まえた発言や表現がみられるなど報告されています。今後は、カリキュラムマネジメントを行って各教科の指導計画に位置付けながら、それらをきちんとまとめ、さらに教科横断的な学びの視点を推進してまいります。</p>   |
| 質問 | <p>本日は研究発表会ありがとうございました。大変参考にはなったのですが、2点ご質問です。</p> <p>①今回の社会科の授業が設置されていなかったのはご理由ありますでしょうか？</p> <p>②実技系科目はパーシャルイマージョン教育をされているのが御校の強みかと思いますが、具体的にはどのように取り組んでいらっしゃいますでしょうか？ALTの先生方との協体制や授業の頻度などもお教えください。</p>  | <p>ご質問ありがとうございます。</p> <p>①特に意図や理由はございません。当日の教員の役割分担等の関係で社会科の授業はありませんでした。</p> <p>②パーシャルイマージョン教育についての詳細は本校HP等をご覧いただければ幸いです。特に、実技教科では、ALTが必要な道具を英語で説明をし、実際の作業場面で、ALTとコミュニケーションをとりながら教育活動を進めているため、英語で話すことが日常化しています。</p>   |

|    |  |   |
|----|--|---|
| 質問 | 英語の時間になかなかタブレットを用いて授業展開ができずに困っています。松濤中学校ではどのように活用していますか？   | 音読場面で取り入れています。具体的にはモデル音声と同じリズムで音読するオーバーラッピングなどが挙げられます。また、本日見ていただいた授業のように、発表で用いたり音読の動画を作成し自分の振り返り学習、フォームスでアンケートを取って発表しています。またA L Tの授業ではA L Tが作成した問題にタブレット内で答えるなどおこなっております。 |
| 質問 | 数学の授業ではデジタル教科書のどのような活用が効果的だと思いますか？   | ありがとうございます。<br>本校では学習者用デジタル教科書を主たる教科書として活用してきました。単元ごとには、デジタルノートと併用しながら、自分の考えや解き方を相手に伝えるなど共有し、さらに考えを深めさせる活動を推進してきました。  |
| 質問 | 2年間の研究実践を見せていただき、学ぶことがたくさんありました。本校でも生かして行きます。ありがとうございました。子供たちが自ら学ぶ目的をもち、学習を進めていくには、授業内での見通しと振り返りが重要だと考えています。本研究では、その2点についてどのように取り組まれているのでしょうか。教えていただければと思います。お願いします。 | ありがとうございます。<br>生徒が授業の中で見通しをもって課題を解決しようとするのはとても大切であると考えます。その際、本校では、個別に追及する時間、共有する時間、深める時間の3つの過程を基本とする授業展開をすることで、自らの学びを振り返り、次の学びにつなげるように意識して取り組みました。                        |